



ごみ減量の10カ条



まだ使えそうなものを捨ててしまう時、もったいないと感じることはありませんか。ごみとはいえ、もとは地球の大切な資源からつくられています。無駄に買わない、無駄に捨てない気持ちで、ごみを出さない工夫をしましょう。

ごみ減量の10カ条にチャレンジしてみませんか。

1 買い物袋を持参し、レジ袋を断ろう。

風呂敷も買い物袋として使えます。



6 資源回収に協力しよう。

集団資源回収や、食品トレイや牛乳パックの店頭回収に協力しよう。



2 過剰包装は断ろう。

ごみになるものは家庭に持ち込まないようにしよう。



7 モノを大事に長く使おう。

「もったいない」という気持ちを忘れずに。



3 詰め替え商品を利用しよう。

同じ容器を何度も使えて便利です。



8 フリーマーケットを利用しよう。

捨てる前に考えよう、他の誰かが使えるかも。



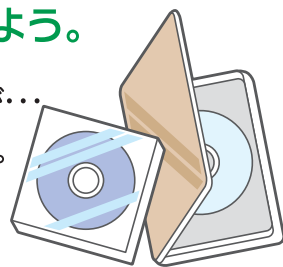
4 環境にやさしい商品を利用しよう。

エコマーク、グリーンマークがついています。



9 レンタルを利用しよう。

買うよりも借りたほうが... ちょっと考えてみよう。



5 生ごみの水きりを徹底しよう。

生ごみの重さの約半分は水分。ごみを出す前のひと絞りで袋の中に水が溜まらないようにしましょう。



10 もう一度、活用しよう。

捨てる前に考えよう。他の何かに使えるかも。

